

後付け可能な無線LAN監視システム

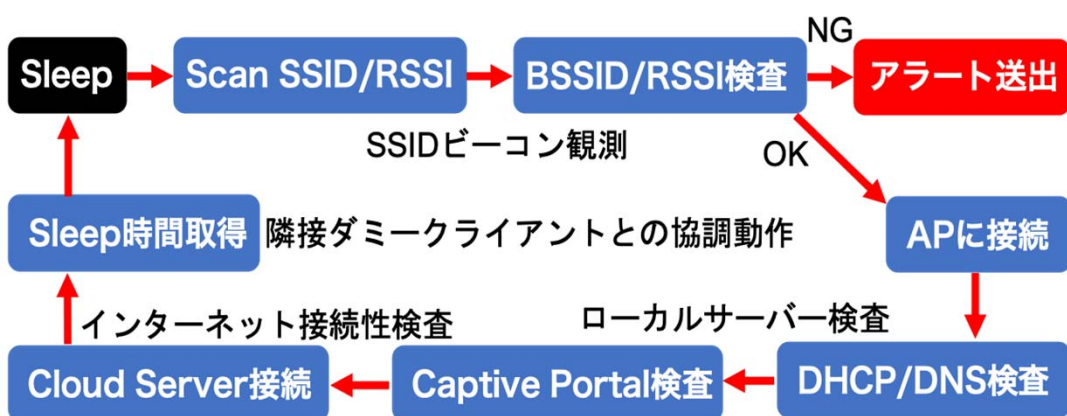
山内 雪路 (やまうち ゆきじ)
情報科学部 ネットワークデザイン学科 教授



用途・応用分野：消費者向けWiFi接続サービス

■ 研究シーズ概要

店舗や公共施設ではフリーWiFi接続サービスを提供することがあるが、多くは管理者不在のまま設置されて可用性の保証が難しく、悪意ある者による不正使用の温床となる危険性がある。本システムは乾電池で1年以上動作する「ダミークライアント」とクラウドサービスから構成され、装置をAP周辺に置くだけでWiFi接続サービスの異常と不正使用の検出を可能にする。



■ 研究シーズの特徴

きわめて安価に製作可能なダミークライアント装置とクラウドサービスを組み合わせ、技術的知識に乏しいWiFiサービス提供者に安心・安全なネットワーク監視機能をもたらす

- ① 悪意ある者が設置した不正アクセスポイントを短時間で確実に検出
- ② すでに稼働中のWiFiアクセスポイントに対し、後付け方式でサービス提供可能
- ③ 省電力化プログラミング技術により、単三乾電池2本で1年間にわたり稼働
- ④ 地域連携協定を結ぶ自治体において複数公共施設内で3年以上の稼働実績

